

当振興公社県内企業アンケートによる県内経済

全産業

前年同月比については、業況D I値は-32.6となり前回調査に比べ0.5ポイントのプラス(図1)、生産・販売高(完成工事高)D I値は-26.6で3.2ポイントのマイナスと、いずれも小幅な変動で前回調査並となっている(表1)。業種別の生産・販売高(完成工事高)D I値では、卸売業や建設業、サービス業で上昇傾向となっており、中でも卸売業の機械器具やサービス業の物品賃貸で上昇傾向の割合が大きくなっている。

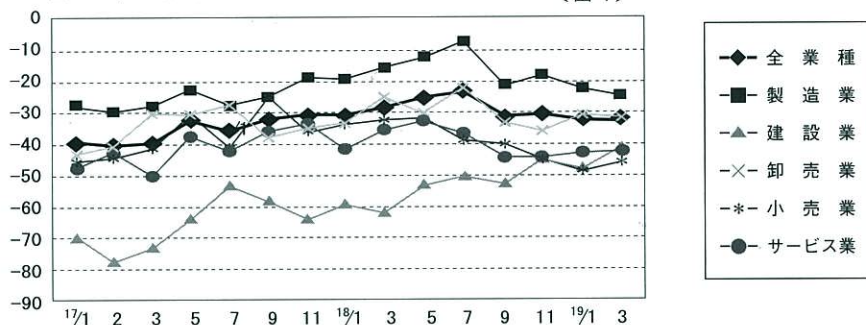
3ヶ月先見通しについては、業況D I値が-26.4で前回に比べ7.8ポイントのマイナス、生産・販売高(完成工事高)D I値は-13.1で16.0ポイントのマイナス見通しとなっている(表2)。業種別の生産・販売高(完成工事高)では、サービス業で継続して上昇する見通しであるものの他業種では下降傾向を示している。

営業利益率は、前年同月比で-38.3と前回に比べて1.6ポイントのプラス、3ヶ月先見通しでは-29.5と5.0ポイントのマイナスとなっており、資金繰りについては前年同月比-21.7で3.8ポイントのプラス、3ヶ月先見通しでは-23.5で1.1ポイントのプラスとなっている。

県内経済の動き3月現在
現状は横ばいながら、
3ヶ月先見通しに
やや懸念感あり

〈業況D I値の推移(前年同月比)〉

〔図1〕



〔表1〕

全産業の主要項目 (前年同月比)				
	業況	生産・販売高	営業利益	資金繰
今回(3月)	-32.6	-26.6	-38.3	-21.7
前回(1月)	-33.1	-23.4	-39.9	-25.5
前回比	0.5	-3.2	1.6	3.8

〔表2〕

全産業の主要項目 (3ヶ月先見通し)				
	業況	生産・販売高	営業利益	資金繰
今回(3月)	-26.4	-13.1	-29.5	-23.5
前回(1月)	-18.6	2.9	-24.5	-24.6
前回比	-7.8	-16.0	-5.0	1.1

製造業

製造業全体の前年同月比では、業況D I値は-24.4で前回に比べ2.6ポイントのマイナス、生産・販売高D I値は-20.4で前回に比べ8.5ポイントのマイナスといずれも下降傾向となっている。また、3ヶ月先の見通しでは、業況D I値は-12.8で9.6ポイントのマイナス、生産・販売高D I値は-4.6で21.8ポイントのマイナスといずれも下降傾向となっている。

業種別の業況では、前年同月比で上昇が7業種、下降が8業種となっているが、3ヶ月先見通しでは繊維、紙製品、鉄鋼、輸送機械を除く12業種で下降見通しとなっている。生産高では、前年同月比で木材木製品や鉄鋼、紙製品で下降幅が大きいが、これら業種は3ヶ月先見通しで上昇する見通しとなっている。しかし、他の家具装備品や化学石油、出版印刷等では今後下降見通しとなっている。

業況(前年同月比)

〔表3〕

	食料品	織物	繊維	木材製	家具装備	紙製品	出版印刷	化学石油	窯業土石	鉄鋼	非鉄金属	金属製品	一般機械	電気機械	輸送機械	精密機械
今回(3月)	-26.1	-25.0	0	-38.5	-25.0	-60.0	-62.5	-25.0	-42.9	-11.1	16.7	-11.1	-29.4	-30.4	0	25.0
前回(1月)	-11.9	-50.0	-16.7	-16.7	-25.0	-57.1	-33.3	-33.3	-37.5	-25.0	40.0	7.1	-28.6	-36.0	-30.0	20.0
前回比	▲14.2	25.0	16.7	▲21.8	0.0	▲2.9	▲29.2	8.3	▲5.4	13.9	▲23.3	▲18.2	▲0.8	5.6	30.0	5.0

生産高(前年同月比)

〔表4〕

	食料品	織物	繊維	木材製	家具装備	紙製品	出版印刷	化学石油	窯業土石	鉄鋼	非鉄金属	金属製品	一般機械	電気機械	輸送機械	精密機械
今回(3月)	-23.9	-25.0	-14.3	-46.2	0	-60.0	-12.5	0.0	-21.4	-11.1	33.3	-16.7	-17.6	-34.8	-10.0	25.0
前回(1月)	-7.1	-50.0	-33.3	0.0	-25.0	-28.6	-50.0	0.0	-43.8	25.0	60.0	7.1	-4.8	-24.0	-20.0	40.0
前回比	▲16.8	25.0	19.0	▲46.2	25.0	▲31.4	37.5	0.0	22.4	▲36.1	▲26.7	▲23.8	▲12.8	▲10.8	10.0	▲15.0

(注1) 各業種の数値はD I値にて表示している。D Iは「好転」、「変わらず」、「悪化」の問いに対し、「好転」と答えた%から「悪化」と答えた%を引いた値。

サービス業

前年同月の業況D I 値は-41.1で前回に比べ1.4ポイントのプラス、売上高D I 値も-27.5で7.7ポイントのプラスとなっている。業種別の売上高では、クリーニングにおいて前回に比べ大幅なマイナスとなっているものの、物品賃貸や旅客運送で大幅な上昇傾向となっている。3ヶ月先見通しについては、業況D I 値は-19.6で8.2ポイントのプラス、売上高D I 値も-5.9で1.5ポイントのプラスの見通しとなっている。業種別の売上高では、情報サービスで下降傾向の見通しであるが、ホテル・旅館や自動車整備においては上昇傾向の見通しとなっている。〔表 8〕

	業況 前年同月比	売上高 前年同月比	業況 3ヶ月先	売上高 3ヶ月先
11月	-44.7	-16.9	-25.5	-27.6
1月	-42.5	-35.2	-27.8	-7.4
3月	-41.1	-27.5	-19.6	-5.9

建設業

前年同月の業況D I 値は-39.6で前回に比べ6.7ポイントのプラス、完工高D I 値も-45.9で7.9ポイントのプラスとなっている。業種別の業況において総合建設が前回に比べ15.8ポイントのプラスと大きく、完成工事高では全ての業種で上昇傾向となっている。3ヶ月先見通しについては、業況D I 値は-58.3で2.7ポイントのマイナス、完工高D I 値は-54.2で22.8ポイントの大幅なマイナスの見通しとなっている。業種別の業況において設備工事、種別工事がともに下降見通しであり、完成工事高では総合建設、設備工事で下降見通しの割合が大きくなっている。〔表 5〕

	業況 前年同月比	完工高 前年同月比	業況 3ヶ月先	完工高 3ヶ月先
11月	-44.9	-28.6	-71.4	-42.9
1月	-46.3	-53.8	-55.6	-31.4
3月	-39.6	-45.9	-58.3	-54.2

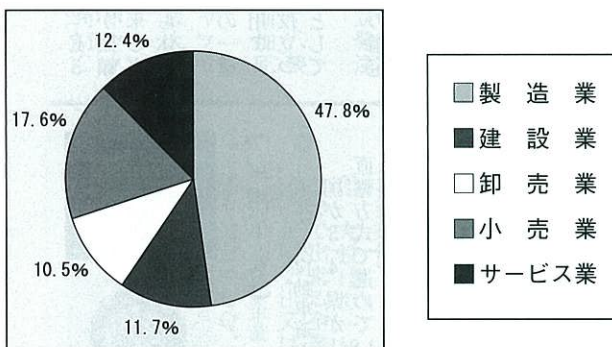
公社取引営業支援部門から見た県内企業の動向

建設機械や光学機器、自動車部品関連などでは、生産が順調に推移しているとする企業も見られるが、ここにきて好調であった液晶製造装置関連やそのほかの機械加工、板金、プレス関連の企業などで、受注減とするところが若干増えてきているような状況下にある。

調査の概要 平成19年3月時点調査(郵送法)

調査対象 県内39業種 1,000社
 有効回答企業 410社 (回答率41.0%)
 業種内訳 製造業 196社 建設業 48社 卸売業 43社
 小売業 72社 サービス業 51社

〔図 2〕



卸売業

前年同月の業況D I 値は-32.6で前回に比べ2.0ポイントのマイナスとなったが、売上高D I 値は-9.3で10.2ポイントのプラスとなっている。業種別の売上高では、衣服において前回に比べ38.1ポイントの大幅なマイナスとなっているものの、機械器具、食料品では上昇傾向となっている。3ヶ月先見通しについては、業況D I 値は-23.2で12.1ポイントのマイナス、売上高D I 値は-4.7で15.8ポイントのマイナスとそれぞれ下降傾向の見通しとなっている。〔表 6〕

	業況 前年同月比	売上高 前年同月比	業況 3ヶ月先	売上高 3ヶ月先
11月	-37.2	-7.0	-34.9	-32.5
1月	-30.6	-19.5	-11.1	11.1
3月	-32.6	-9.3	-23.2	-4.7

小売業

前年同月の業況D I 値は-44.5で前回に比べ3.4ポイントのプラスとなったが、売上高D I 値は-40.3で15.7ポイントの大幅なマイナスとなっている。業種別の売上高では、飲食店以外の全業種でマイナスとなっており、特に衣料品に関しては前回に比べ大幅な下降となっている。3ヶ月先の見通しについては、業況D I 値は-48.6で19.6ポイントのマイナス、売上高D I 値は-19.4で13.6ポイントのマイナスとそれぞれ下降傾向の見通しとなっている。業種別の売上高では、特に自動車や衣料品において大幅な下降傾向の見通しとなっている。〔表 7〕

	業況 前年同月比	売上高 前年同月比	業況 3ヶ月先	売上高 3ヶ月先
11月	-43.6	-25.3	-47.9	-35.3
1月	-47.9	-24.6	-29.0	-5.8
3月	-44.5	-40.3	-48.6	-19.4